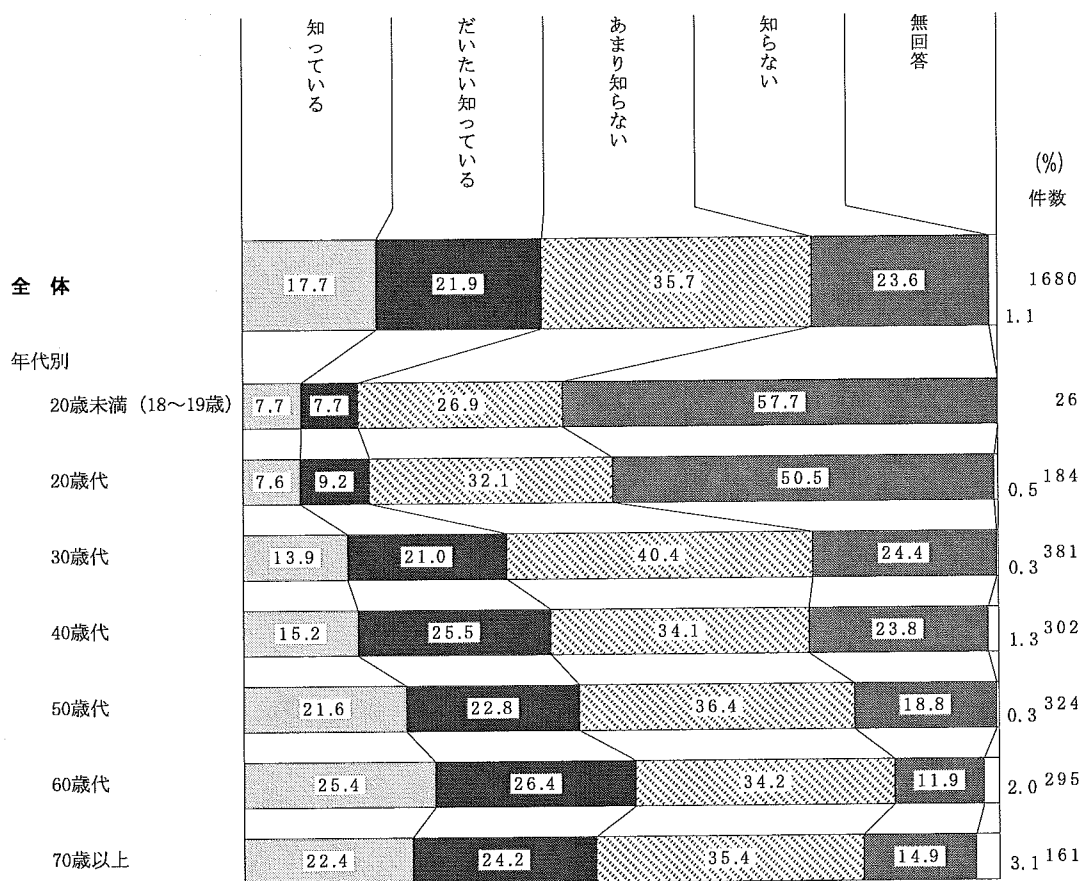


5 田園バレー事業について

5-1 田園バレー事業の認知度

問15 あなたは、「田園バレー事業」をご存知ですか。（1つだけ）

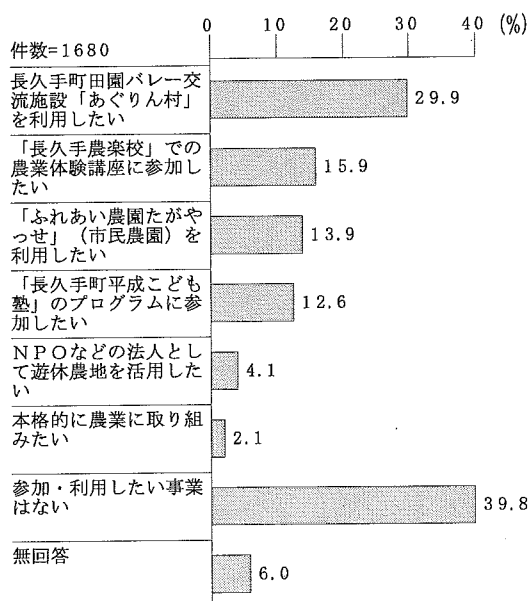
- “知っている”は約4割と回答している。一方、“知らない”は約6割となっており、さらなる周知が必要と考える。
- 年代別で見ると、60歳代までは年代が高くなるにしたがって、“知っている”の割合が高くなっており、20歳未満（18～19歳）と20歳代では2割未満であるのに対し、40歳代と50歳代では約4割、60歳代では約5割となっている。



5-2 田園バレー事業の中で参加したい事業

問16 あなたは、「田園バレー事業」のどの事業に参加したいと思いますか。（いくつでも）

- 平成19年4月にオープンする「長久手町田園バレー交流施設『あぐりん村』を利用したい」が約3割と多く、「『長久手農楽校』での農業体験講座に参加したい」「『ふれあい農園たがやっせ』（市民農園）を利用したい」「『長久手町平成こども塾』のプログラムに参加したい」と続いている。しかし、「参加・利用したい事業はない」が約4割となっている。



5-3 田園バレー事業を継続するために必要な施策

問17 長久手町が「田園バレー事業」を継続していく上で、どのような施策が必要だと思いますか。（2つまで）

- 「気持ちよく散策できる散歩道やサイクリングロードの整備」「農地や周辺の緑地・河川を保全し、自然とのふれあいを体験できる施設の整備」が多く挙げられている。

